



行事案内

4 月度月例研修会のご案内

桜花爛漫の一日、「日本で最も美しい村」を宣言した、室生赤目青山国定公園に所在する宇陀郡曾爾村(そにむら)を訪れます。村の大半を占める山地は室生火山群に属し、荒々しい山肌を見せる鎧岳、兜岳そして屏風岩などの珍しい柱状節理の岩壁は、国の天然記念物に指定されています。

屏風岩公苑の樹齢 100 年を超える山桜約 300



本が高さ 200m、長さ 1.5 km の屏風のような大岩壁をバックに咲き乱れる景色は圧巻です。

曾爾川を隔てた対岸には、「俱留尊山(くろそやま)(1038m)が聳え、その麓に湿原「お亀池」を中心に広がる曾爾高原は一面ススキに覆われた草原で、この時期は青い絨毯が敷かれたような、爽快な景色が広がります。



帰途時間があれば佛隆寺を訪ねます。空海の高弟、堅恵が室生寺の南門として創建した寺で、威勢よく枝を張った巨樹「千年桜」は、県下最古の桜といわれています。

* 実施要領 *

日 時：4 月 16 日 (月) 午前 8 時発 (雨天決行)
 集合場所：近鉄奈良駅東・商工会議所前
 コース：商工会議所前ー曾爾高原 (10:00) ー屏風岩公苑 (12:30) ー佛隆寺ー商工会議所 (17:00)
 持ち物： 弁当 飲物 雨具 ストックなど
 参加費： 3500 円 (バス代・缶ビール代など)
 担 当： 中井 弘・大田 和則・富井 忠雄
 申込先： 中井 弘 E-mail : nakai777@kcn.jp
 携帯： 090-2381-1122

「古代吉備の歴史探訪の旅」予告

今回は、弥生時代に出雲、ヤマトと並んで栄えた岡山県・古代吉備の国を探訪します。

吉備は、弥生時代の早い時期に稲作を始め、末期には、最大規模の楯築弥生墳丘墓を造営した。

古墳時代に、ヤマトに次ぐ勢力を維持していたが、雄略天皇によりヤマトの支配下に入る。

主な訪問先は、赤穂大石神社、吉備津彦を祀る吉備津神社、巨大前方後円墳の先駆けと



される楯築弥生墳丘墓、吉備最大の造山古墳、五重塔で有名な備中国分寺、ベンガラで栄えた吹屋の里とベンガラ館などです。

《 実 施 要 領 》

1. 実施日：5 月 22 日 (火)、23 日 (水) 一泊
 宿泊先：ピュアリティまきび(公立共済)
2. 募集人数：28 名 (満員になり次第締切り)
3. 乗り物：生駒交通デラックス観光バス
4. 費用：25,000 円 (1 泊 4 食付き)
5. 申込：メール・ファックスにて下記まで
 歴文事務局 青木 幸子 宛
 電話/fax：0742-47-1131
 E メール：satiko99@kcn.ne.jp

5 月ならやま活動&行事予告

- * 奈良・人と自然の会 総会
 5 月 19 日 (土) 14:30～はぐくみセンター
- * ならやま活動 (木)
 5 月 3 日 協働作業の日
- * 歴史文化クラブ
 5 月 22 日 (火) ～23 日 (水)
 予告 上記に掲載
- * 天平祭
 5 月 4 日 (金)・5 日 (土) 平城旧跡